4月から新設された奨学資金貸与事業

平成五年四月一日から新設された奨学資金貸与事業について、次のとおりお知らせ致します。

●**対象者**・今年入学された大学生及び短大生
・村内に一年以上住んでいる世帯の子弟
・経済的な理由で修学が困難な者
・他の奨学資金（日本育英資金、新潟県奨学金）を受けていない者

●**貸付額**・私立大学、月額三万円
・国公立大学・月額二万五千円
・短期大学　月額二万円

●**貸付期間**・大学　四年間
・短大　二年間

●**利　息**　無利子

●**返済期間**
・短期大学＝貸付終了後据置期間六か月
返済期間三年以内
・大学＝貸付終了後、据置期間六か月
返済期間五年以内

●**申込期日**　平成五年五月十四日(金)

●**貸付決定**　五月末日予定（所属学校長を経て本人へ通知）

●**申込先**　所定の申込書に所属学校長の推薦書を添えて村教育委員会へ

＊その他詳細については、村教育委員会へ（Tel３８５－２１１１）にお尋ね下さい。

＊申込用紙その他の必要書類は村教育委員会にあります。

「教育相談」

（奨学資金の手続き、その他）

４月１３日(火)
１４日(水)
１５日(木)
１６日(金)

時　間　午前９時～午後４時

場　所　横越村役場二階教育長室

※気軽にご相談下さい。

村の農業①

21世紀を目指した低コスト水田農業
小杉グリーン受託組合が栽培

広報よこごしでは、４月号から「村の農業」をテーマに紹介することにしています。
一口に農業といっても稲作、果樹、畑作、酪農、養豚などいろいろあります。
まず最初は、平成４年度から始めた小杉グリーン受託組合の皆さんによる大区画実証展示圃場について紹介致します。

左から、坂上、遠藤、田村、青木、石川さん

近年の農業情勢から亀田郷地域においても、専業志向農家の減少や、農地の貸手の増加が見込まれます。
また、これからの農業経営は土地の効率的利用、管理と生産の低コスト化が重要となってきますが、その有効な手段の一つとして、大区画圃場、大規模経営の方向があります。
幸い横越村には優良農地が確保され、加えて先進的担い手農家も多く、意欲的な営農活動を行っています。
このような中で、大区画実証展示圃場推進協議会（会長亀田郷土地改良区理事長）がつくられ、小杉の大区画圃場で、生産コスト低減に向けた水稲の直播栽培や高能率機械化作業体系等の実証をし、21世紀を目指した水田農業の実現に向けた検証・確立を行っています。

●**平成４年度の栽培概要**

①田植
田植は、乗用型８条高速田植機で行い、１ha当り３時間12分の作業時間でした。
品種は、アキヒカリで５・４ha植えました。

②溝切り
従来の溝切り作業は、圃場を歩いて行いますが、大区画圃場で乗用型８条田植機を改良した溝切り機で、圃場に足を入れず省力化が図られる方法で行いました。

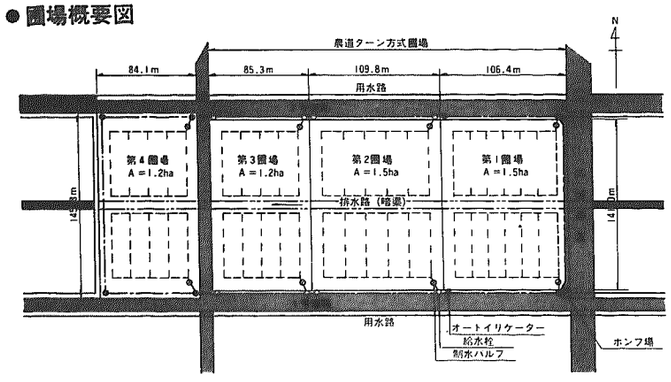
③病害虫防除
ラジコンヘリコプターによる農薬散布を２回実施。ラジコンヘリコプターの防除は３人で行い、一回の薬液搭載量は６ℓ、１ha当り８ℓの散布量で、作業時間は16分でした。

④収穫
収穫は、５条刈自脱型コンバイン（グレンタンク付き）で二日間行いました。
倒伏が少なく、また暗渠排水の効果、溝切り・中干しの徹底により地耐力は高まり、１ha当り２時12分と効率よく行いました。

⑤乾燥・調整
乾燥・調整は、小杉上機械利用組合と横越農協ライスセンターへ委託しました。
適正な管理、乾燥・調整により全量一等米で出荷することができました。

＜小杉グリーン受託組合の代表　石川清一さんの声＞
昨年、国が21世紀に向けて新農政プランを発表したが、これからの農業、特に稲作も基盤整備を行い大規模化が図られると思うが、自分自身も農業を守り、残していきたい。

●**圃場概要図**

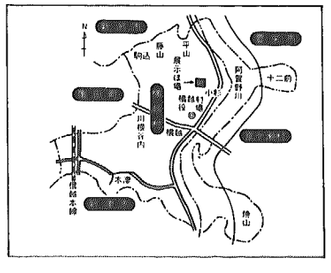


・**農家戸数**（農林センサスによる）

年　次	農家戸数	専　業	兼　業	
			第1種兼業	第2種兼業
昭和45年	963戸	122戸	555戸	286戸
50	868	94	432	342
55	794	98	253	443
60	752	98	254	400
平成２年	687	77	194	413

●**圃場整備の概要**

・事業主体　亀田郷土地改良区
・事　業　名　団体営土地改良総合整備事業（水田農業確立対策特別型）
・事業概要　①地　区　名　横越地区
②施工年度　平成３年度
③事　業　費　89,800千円
国費　29,903千円(33.3%)
県費　22,450千円(25.0%)
地元　37,447千円(41.7%)



平成４年度の栽培結果

項目 / 地区名		品　種	10ａ当たり労働時間	60kg当たり一次生産費	10ａ当たり収　量	備　考（栽培方法）
小杉大区画圃場		アキヒカリ	10.3時間	9,106円	658kg	移植栽培
参考	新潟県（H３）	——	38.6時間	14,585円	514kg	移植栽培
	西蒲原郡（H３）	——	31.8時間	11,214円	570kg	移植栽培
	福井県春江町（H４）	キヌヒカリ コシヒカリ	13.4時間	8,909円	618kg（キヌ） 548kg（コシ）	乾田直播

※小杉大区画圃場の育苗作業、乾燥・調製作業は委託しているので含まれていません。
※新潟県、西蒲原郡は平成３年度北陸農政局新潟統計情報事務所の調査数値、福井県春江町は平成４年度北陸農政局計画部資源課の調査数値を使用しています。

気軽においで下さい　♬横越育児サークル♬

ひとりで子育てしている方は気軽においで下さい。
親も子もともに楽しむサークルです。
子供の笑顔、親の語らいのたえない楽しいサークルです。
仲間をさがしにのぞきにきて下さい。
〝私たちのお仲間〟をお待ちしています。
○日　時　毎週月曜日　午前10時～11時30分
○場　所　横越村中央公民館　講堂
○問い合わせ　早川久仁子（TEL３８５－３９１９）

成功させよう
のぎくコンサート
６月６日(日)横小体育館で開催

小学校児童も練習会に参加

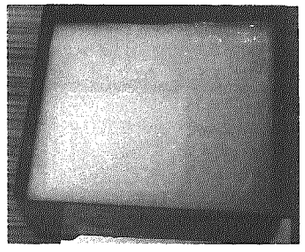
目が不自由でさらに知恵遅れなどの障害をあわせ持つ人たちが通う「のぎくの家」の歩みを歌った組曲「のぎく讃歌」が完成し、昨年から、のぎく讃歌合唱団員が練習に励んでいます。
このコンサートの名称は、のぎくの家五周年記念「共に生きるコンサート」と題して六月六日(日)、横越小学校を会場に開催されます。
このコンサートには、県内から二百五十名の合唱団員が集う予定になっています。
村でも、二十名余の合唱団員や、横越小学校の児童も渡辺教諭の指導の元で、一生懸命、練習に励んでいます。
先般、新潟市社会福祉センターで行われた練習会には、横越を含めて二再名余の方々が合同練習会に参加しました。
ところで、ポスターやチケットもできあがり、最近コンサート宣伝用ノボリもできてきました。
今後、のぎくの家の皆さんや、ボランティアの方を中心にチケットの販売等、本番の六月六日(日)の成功に向けて、張り切っていましたので、皆さんもぜひきて下さい。

コンサート用ノボリも完成

ひびけ、のぎくの歌声
早苗のそろった六月
横越の地に！

チケットのお求めは、のぎくの家へ。
TEL３８５－３９２０

村の特産物料理紹介シリーズ①



沢海加工グループ

＜長芋かんの作り方＞

○材料
寒天　一本
水　２カップ
長芋　こしたもの500ｇ
砂糖　300ｇ
塩　少々

＜作り方＞
①寒天を水につける。
②長芋は、皮をむき、ゆでてミキサーにかけてから、砂糖を加え、中火にかけてねり、白い芋あんをつくる。
③水につけておいた寒天をしぼり、カップ２杯の水で煮てとかし、長芋あんの中に少しづつ加えて火にかけて混ぜあわせ、流し箱に流しかためる。

＜一口メモ＞
牛乳やバニラエッセンスなども加えると一層おいしくなるとのこと。